

2022年12月10日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
児童養護施設 中心子どもの家
所長 丹 清

中心子どもの家の
新型コロナウイルス感染者(児童)について
(18の⑤)

既報(18及び18の②、18の③、18の④)の続報をお知らせします。これまでの経緯は既報(18及び18の②、18の③、18の④)をご参照ください。

本10日(土)の朝に検体を採取し、検査機関へ送付した検体の検査結果が本10日(土)夕方に到着し、新たに児童3名の陽性が判明しました。当該児童3名は、既報(18及び18の②、18の③、18の④)と関連がある施設内での伝播と推定されます。

その他の児童21名、職員10名、合わせて31名は陰性が判明しました。

しかし、今回陽性が判明した児童3名の所属が複数の生活区域に亘っていること、8日(木)に安全確認を完了した一つの生活区域(既報18の③参照)でも新たな発熱者が発生したことから、中心子どもの家全体にウイルスが潜伏している可能性を懸念し、これまでに感染が確認された児童、職員を除いて、あらためて検体を採取してPCR検査を行ないます。結果が分かり次第、あらためてご報告します。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、中心子どもの家では所轄の保健所に報告し、助言を頂きながら感染拡大防止に全力で取り組んでいます。今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。